

世田谷区衛生検査センター 年報

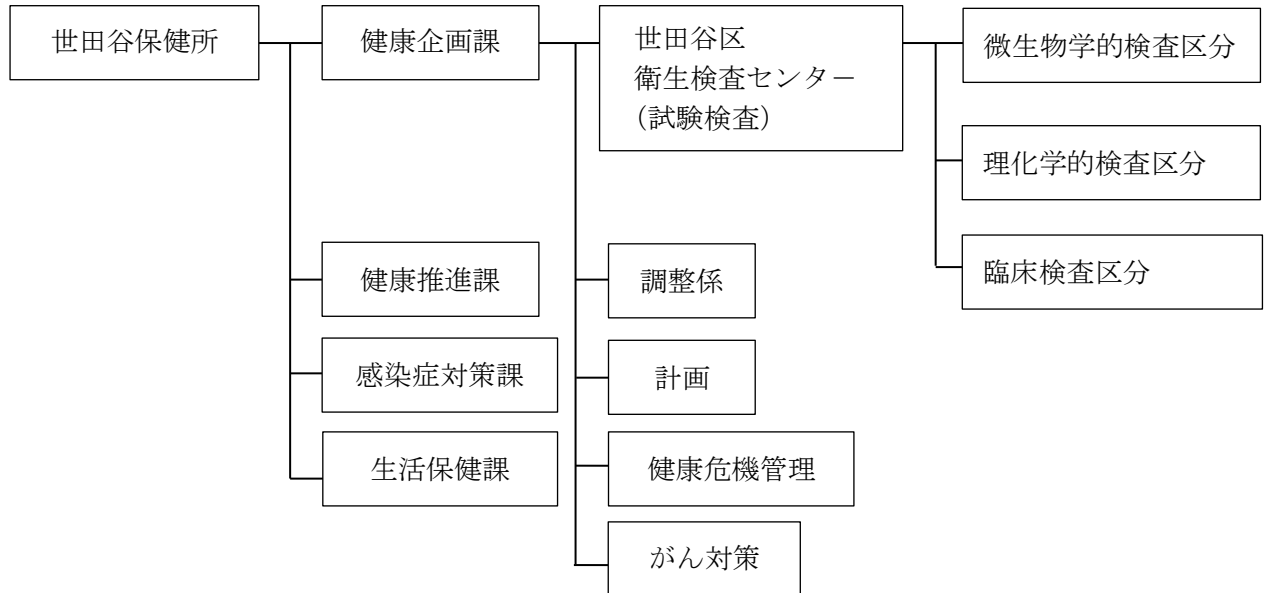
第 8 号

令和 5 年度版

1	組織	1
	(1) 構成	1
	(2) 人員配置	1
2	事業内容及び実績	2
	(1) 食品衛生検査	2
	(2) 放射性物質検査	3
	(3) 環境衛生検査	3
	(4) 臨床検査	4
	(5) 家庭用品検査	5
3	相談品等検査結果	6
4	精度管理調査	7
	(1) 東京都・特別区衛生検査機関における精度管理調査	7
	(2) 外部精度管理調査	7
5	会議・研修・学会等・参加状況	8
	(1) 地方衛生研究所（会議・研修）	8
	(2) 学会	8
	(3) 研修および講習会	9
6	所内実施研修	9

1 組織（令和5年4月1日現在）

（1）構成



（2）人員配置

	職種			
	検査技術		食品衛生 監視	事務
	常勤職員	会計年度 任用職員	常勤職員	会計年度 任用職員
微生物学的検査区分	3	1	1	1
理化学的検査区分	2	1	1	
臨床検査区分 ^{※1}	4 ^{※1}	2 ^{※1}	2 ^{※1}	

※1 臨床検査区分は微生物学的検査区分と理化学的検査区分の職員が兼務している。

2 事業内容及び実績

世田谷区衛生検査センターでは、区民の食生活、生活環境、感染症等に関する安全確保のための検査を実施している。

保健所の関係課、および区民からの依頼を受けて下記の検査を実施した。

(1) 食品衛生検査

世田谷保健所生活保健課の衛生監視業務に伴い区内で製造された食品、一般に流通する食品等の細菌検査および食品添加物、残留農薬等の化学検査を実施している。また、生活保健課に区民から寄せられた相談等にもなう検査にも対応している。令和5年度は食品細菌検査で312検体、食品化学検査で117検体の検査を実施した。検査項目数については表1に示した。

表1 食品衛生検査項目数

検査項目		検査項目数		
食品細菌	細菌数		302	
	大腸菌群		302	
	大腸菌		292	
	黄色ブドウ球菌		301	
	サルモネラ		251	
	腸管出血性大腸菌※2		1,788	
	腸炎ビブリオ		59	
	セレウス		0	
	カンピロバクター		25	
	真 菌		2	
	ウェルシュ		0	
	リステリア		0	
	黄色ブドウ球菌エンテロトキシン型別		7	
	クロストリジア		0	
	その他		0	
	残留抗生物質簡易検査法		0	
	成分規格 ※3	細菌数		16
		大腸菌群		19
		大腸菌最確数		0
		サルモネラ		0
黄色ブドウ球菌		0		
腸炎ビブリオ最確数		31		
計			3,329	
食品化学	保存料		430	
	甘味料		458	
	酸化防止剤		80	
	着色料		767	
	漂白剤		10	
	殺菌料		0	

	発色剤	0
	発酵調整剤	0
	品質保持剤	0
	油脂試験	0
	防かび剤	35
	特殊窒素化合物	0
	強化剤	0
	酸味料	0
	重金属類	0
	官能試験	3
	抗菌性物質等	0
	農薬	1, 860
	アレルギー物質	0
	容器包装	0
	その他	37
	計	3, 680

※2 腸管出血性大腸菌 0157、026、0111、0103、0121、0145 の 6 血清型の検査を実施している。

※3 成分規格の件数は再掲。検査項目の設定は食品衛生法等による。

(2) 放射性物質検査

平成 24 年度より、区内保育園、区立小中学校の給食、川場村移動教室提供食の放射性物質検査を実施している。また、区民が食品を持ち込んで自身で測定を行う区民検査を実施している。検査項目はセシウム 134 および 137 で、検体数と検査項目数は表 2 に示した。基準に適合しないものはなかった。

表 2 放射性物質の検査数

依頼元	検体数	検査項目数
学校・調理場	185	370
保育園	263	526
その他	28	56
食品の放射性物質区民検査	3	6
計	479	958

(3) 環境衛生検査

世田谷保健所生活保健課の衛生監視業務に必要なプール水、公衆浴場水等の水質検査を実施している。令和 5 年度は利用水^{※4}が 188 検体、プール水が 152 検体の検査を実施した。また、おしぼり等の検査として 4 検体を実施した。その他の一般環境検査（室内空気・真菌検査等）を 4 検体実施した。検査項目数について表 3 に示した。

表3 環境衛生検査項目数

検査項目			検査項目数
利用水※4	細菌	一般細菌	4
		大腸菌群	142
		大腸菌（E. coli）	4
		レジオネラ属菌	157
		レジオネラ PCR	20
		従属栄養細菌	0
		その他	0
	化学	硝酸態・亜硝酸態窒素	0
		鉄	0
		塩化物イオン	0
		過マンガン酸カリウム消費量	130
		pH 値	146
		臭気	0
		色度	0
		濁度	146
		外観	0
		金属類	0
		その他	0
		計	
プール水	細菌	一般細菌	151
		大腸菌	151
		レジオネラ属菌	20
		レジオネラ PCR	1
	化学	pH 値	151
		濁度	151
		過マンガン酸カリウム消費量	151
計			776
おしぼり等 ※5	細菌	一般細菌数	4(1)
		大腸菌群	4(1)
		黄色ブドウ球菌	4(1)
		異臭	4(1)
		変色	4(1)
		異物	4(1)
計			24(6)
その他の一般環境検査			220

※4 利用水には浴槽水、冷却塔水、循環給湯水、修景水を含む。

※5 おしぼり等の () 内の数はタオルの数を再掲した。

(4) 臨床検査

感染症の発生予防及びそのまん延の防止を目的とする腸内細菌やノロウイルス、
 ぎょう虫卵の検査、結核接触者検診の QFT 検査および性感染症予防事業に伴う HIV
 抗原抗体検査、梅毒検査を実施している。表4に検査項目数等を示した。

表 4 臨床検査の検体数および検査項目数

検査項目		検体数	検査項目数
梅 毒	STS 法定性	238	238
	TPPA 定性		238
	STS 法定量		7
	TPHA 定量		14
計		238	497
H I V	ELISA 法	238	238
計		238	238
寄生虫	寄生虫卵 ^{※6}	55	55
	虫体鑑別	0	0
計		55	55
腸内細菌 ^{※7}	健康相談	522	2,386
	患者関係者等	114	114
	その他 ^{※8}	3	30
計		639	2,530
ノロウイルス	リアルタイム PCR	9	9
計		9	9
結核	QFT	528	528
計		528	528
総計		1,707	3,857

※6 寄生虫卵はセロハンテープ、スライド、集卵法を含む。

※7 腸内細菌の健康相談の項目は、赤痢、チフス、パラチフス、その他のサルモネラ及び腸管出血性大腸菌 0157 であり、患者関係者等の項目は、さらに腸管出血性大腸菌 026、0111、0103、0121、0145 を含む。

※8 腸内細菌のその他とは、ノロウイルス検査時、もしくは感染症発生時に行う検査を表す。項目は、赤痢、チフス、パラチフス、その他のサルモネラ、腸管出血性大腸菌 0157、026、0111、0103、0121、0145 である。

(5) 家庭用品検査

世田谷保健所生活保健課より搬入される繊維製品や接着剤中に含有されるホルムアルデヒドおよび洗剤の検査を行っている。検査項目数を表 5 に示した。

基準に適合しないものはなかった。

表 5 家庭用品検査項目数

検査項目		検査項目数
塩化水素・硫酸 (NaOH 消費量)		0
水酸化ナトリウム・水酸化カリウム (HCl 消費量)		4
強度試験	漏水	4
	落下	4
	耐酸・耐アルカリ	4
	圧縮変形	4
ホルムアルデヒド		30
メタノール		0
計		50

3 相談品等検査結果

世田谷保健所生活保健課によせられた相談のうち、検査の依頼を受けたものについて下表にまとめた。

相談内容	検査対象物	検査項目	検査結果
ピクルスに異物が入っている。	青色プラスチック様異物	官能試験(外観) FT-IRによる異物解析	デジタルカメラでの外観撮影、および実体顕微鏡での撮影を実施。 異物の FT-IR スペクトルは、ポリエチレンと類似した。
パスタソースに異物が混入している。	異物	真菌培養	<i>Penicillium sp.</i> を検出した。
パウンドケーキ表面に黒色斑点が点在する。	パウンドケーキ	真菌培養	<i>Wallemia sp.</i> を検出した。
炊き込みご飯の素をお米の上に開けたところ、中から虫が浮いてきた。	虫	カタラーゼ試験	気泡を認めない。
甘酒に異物が混入している。	石様異物	FT-IRによる異物解析	異物の FT-IR スペクトルは、木片、セロファン等と類似した。
手羽先の唐揚げにて、塩素の匂いはしないが、味がした。	手羽先の唐揚げ	塩素	残留塩素を認めない。
プロセスチーズに異物が混入している。	異物	官能試験(外観) FT-IRによる異物解析	デジタルカメラでの外観撮影、および実体顕微鏡での撮影を実施。 異物の FT-IR スペクトルは、ポリメタクリル酸メチルと類似した。

4 精度管理調査

(1) 東京都・特別区衛生検査機関における精度管理調査

都区保健衛生試験検査機関における検査技術の維持・向上を図ることを目的として、「精度管理調査実施要綱」（平成2年3月20日付）に基づき、精度管理調査が行われている。（事務局：東京都健康安全研究センター）

内部精度管理調査として参加した。

年月	検査区分	内容
令和5年9月	水質化学	過マンガン酸カリウム消費量
	食品化学	加工食品中の保存料の分析
令和5年10月	食品細菌	細菌数の測定、大腸菌及びサルモネラ属菌の検出
	腸内細菌	赤痢菌、サルモネラ、腸管出血性大腸菌（O157、O26 及び O111）の分離・同定 （自由参加項目）腸管系病原菌

(2) 外部精度管理調査

（財）食品薬品安全センターの配布検体による食品衛生外部精度管理調査事業に参加した。

年月	検査区分	内容
令和5年7月	理化学	食品添加物検査Ⅱ 保存料（ソルビン酸）
令和5年9月	理化学	残留農薬検査Ⅱ アトラジン、クロルピリホス、チオベンカルブ、フェントエート、フルトラニル、マラチオン6種農薬中3種
令和5年10月	微生物学	黄色ブドウ球菌検査 加熱食肉製品（加熱後包装）
	理化学	食品添加物検査Ⅰ 着色料（酸性タール色素中の許可色素）
令和5年11月	微生物学	大腸菌群検査 加熱食肉製品（包装後加熱）

5 会議・研修・学会等・参加状況

(1) 地方衛生研究所（会議・研修）

年月日	会議・研修	開催地等	参加人数
令和5年6月2日	令和5年度地方衛生研究所全国協議会臨時総会	オンライン	1
令和5年7月7日	第77回地方衛生研究所全国協議会関東甲信静支部総会	オンライン	1
令和5年9月5日	令和5年度「地域保健総合推進事業」に係る第1回関東甲信静ブロック会議	オンライン	1
令和5年9月28日 ～9月29日	令和5年度地方衛生研究所全国協議会第37回関東甲信静支部ウイルス研究部会	東京都	1
令和5年10月30日	令和5年度地方衛生研究所全国協議会総会	茨城県	1
令和5年10月30日	令和5年度市立衛生研究所・衛生試験所連絡協議会総会	茨城県	1
令和5年11月8日	令和5年度「地域保健総合推進事業」に係る関東甲信静ブロック地域レファレンスセンター連絡会議	オンライン	1
令和5年11月9日 ～11月10日	第60回全国衛生化学技術協議会年会	福島県	1
令和5年12月19日	令和5年度「地域保健総合推進事業」に係る第2回関東甲信静ブロック会議	オンライン	1
令和6年2月8日 ～2月9日	第35回地方衛生研究所全国協議会関東甲信静支部細菌研究部会総会・研究会	高崎市	1
令和6年2月9日	令和5年度地方衛生研究所全国協議会関東甲信静支部第36回理化学研究部会総会・研究会	浜松市	1

(2) 学会

年月日	学会名	開催地	参加人数
令和5年9月21日 ～9月22日	第44回日本食品微生物学会学術総会	大阪府	1

令和5年10月12日 ～10月13日	日本食品衛生学会第119回学術講演会	東京都	1
-----------------------	--------------------	-----	---

(3) 研修および講習会

年月日	内容	開催地又は場所	参加人数
令和5年5月31日	令和5年度健康食品関係業務担当職員向け研修 食品表示法	東京都	1
令和5年6月30日	令和5年度食品衛生検査施設信頼性確保部門責任者等研修会	オンライン	1
令和5年6月30日	食品環境検査のリアルタイムPCR	オンライン	1
令和5年9月29日	特別区職員研修所 令和5年度専門研修「検査技術」	特別区職員研修所	2
令和5年10月20日	GC-MS 操作（定量）コース	東京都	1
令和6年1月9日～12日	特別区職員技術研修 食品（食品添加物2）	東京都健康安全研究センター	1
令和6年1月18日	遺伝子検査基礎について	東京都	2

6 所内実施研修

年月	検査区分	研修内容	開催場所	出席者
令和5年9月	微生物	細菌検査（レジオネラ属菌検査、腸内細菌検査）研修	世田谷区衛生検査センター	感染症対策課職員